

女性の健康課題に関する健康意識調査の実施について

1 要旨・目的

「女性の健康づくり」に係る具体的施策について検討するため、健康に関する本県女性の現状把握や、健康課題の背景にある健康に対する意識や生活習慣等について調査を実施し、健康に影響する要因を分析する。

2 現状・背景

本県の健康寿命（主観的な健康観）は着実に延伸している。全国と比較すると、令和元年の健康寿命は男性 72.71 年（全国 19 位）、女性 74.59 年（全国 43 位）となっており、男性は初めて全国平均を上回ったのに対し、女性は依然として低位となっている。

そこで、令和6年3月に策定した「健康ひろしま 21（第3次）」では、女性のライフコース上の特性や課題を踏まえ、女性特有の健康課題のケアなど、「女性の健康づくり」に重点的に取り組むこととした。

本県女性は、全国比較可能な指標の多くで全国平均と比較して劣っている状況にあるが、その要因分析が十分できていないため、本調査を行い必要な対応を検討、実施する。

3 調査の概要

区 分	内 容
調査対象	広島県及び健康寿命が上位の県に居住する 20～59 歳（予定）の女性 サンプル数（予定）：9,600 人程度
調査方法	女性の健康課題に影響していると考えられる健康に対する意識の違いや生活習慣等の要因について、本県と健康寿命が上位の県の女性を比較分析する。 （1）インターネットアンケート調査 特に本県女性の健康度に影響している可能性があると考えられる次の分野に焦点化して、「健康上の問題の有無」別、「就業状況」別等で健康に関する知識・意識・行動面を他県と比較する。 【対象分野】①骨折の予防、②休養とメンタルヘルス、③適正体重の維持（やせ・肥満の予防）、④運動習慣の定着、⑤健診・検診の実施 （2）インタビュー調査 アンケート調査結果を踏まえ、インタビューによる詳細な要因分析を行う。
実施期間	令和6年9月～10月
予 算	13,000,000 円（単県）
今後の対応	本調査の結果は令和7年1月頃に公表予定。分析結果に基づく具体的取組は、次年度予算に反映させるとともに、年度内に実施できるものから実施。

4 その他（関連情報等）

県サイト「健康ひろしま 21（第3次）（広島県の健康増進計画）」

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/55/kenkouhiroshima21.html>